

薬事委員会 WG 記録

日 時：平成 28 年 4 月 6 日(水) 17 時 30 分
場 所：薬剤部・カンファランス室
出席者：安田(浩)、西垣(和)、諏訪、山口、山内、西垣(美)

協議事項

1. 院外処方申請品目について

新たに申請のあった 1 品目(スピオルトレスピマツト 28 吸入)について協議され、採用を承認した。本剤に対する同効薬の中止検討については、該当診療科に見直しを依頼することとした。

2. 院内緊急購入申請品目について

新たに申請のあった 3 品目(イフェクサーSR カプセル 37.5mg・同 75mg、ファリーダックカプセル 10mg)について協議され、使用用途や必要性について確認した。

報告事項

1. 院外処方採用品目の中止について

前回 WG にて院外採用された品目の同効薬のうち、処方診療科へ確認の上、1 品目(ダラシン T ローション 1%)を採用中止とすることが報告された。

その他

1. 残薬調整に伴う運用方法の検討について

4 月より残薬削減を目的として院外処方せんの様式が変更されたが、現時点では病院と調剤薬局間の対応や保険算定の方法等が不明瞭であり、具体的な運用方法について薬事委員会および本 WG で検討を行っていくこととした。

2. 多剤投薬患者の減薬の運用方法の検討について

多剤投薬の減薬に向けて、4 月より外来患者および入院患者を対象に薬剤総合評価調整管理料および同加算が新設されたが、現時点では具体的な運用方法が不明瞭であるため、配合剤の採用も見据えて薬事委員会および本 WG で検討を行っていくこととした。

次回薬事委員会 WG の開催日時は、平成 28 年 5 月 6 日(金)とした。